

3月定例活動「第5回萌木まつり」

眞弓 浩二

森くらぶが主催する「萌木まつり」も回を重ね早5回目となった。発足当初を回想すればオアシスの森を取り巻く状況や各地で展開される里山保全活動も大きな変化を見せている。今回はそんな中、森づくりの仲間の交流を深めるという「萌木まつり」の趣旨に添って、周辺各地で同じような森づくり活動をされている団体に広く呼び掛け、一堂に会する催しを試みた。参加していただいた方々は、計24団体にわたる75名のみなさんであった。図は現在確認できる活動団体の一覧であるが、各団体はまたそれぞれのネットワーク団体を構成しており、ここからも名古屋市内を中心に森づくり活動の充実ぶりがみてとれる。

午前10時に「集いの広場」に集まった参加者は、まず「オアシスの森」の生みの親の一人である林進教授のお話を伺い、パートナーシップ型森づくりの意義、集団で自己学習するしくみの重要性等、森づくり活動の一つの出発点といえる「オアシスの森」で感慨

深いミニ講演を聞くことができた。



その後午前中は、いくつかのグループに分かれ「森くらぶ」メンバーの案内で森の中を散策した。散策途中では昨日の早朝より「竹炭焼き」を担当してくれた村田さんによる解説や竹炭のお裾分けなどもあった。



お昼には平尾さん、奥村さん、小島さん達が腕によりをかけてくれた暖かい「豚汁」がふるまわれ参加者の好評を得た。

午後は、相生口の竹林で管理活動をおこなったが、初めての方も熟練の方も、みんな一緒に気持ちのいい汗をかくことができ、竹林もまた明るく清々しくなった。



愛知雑木林連絡会

- ・犬山市アメニティ一協会・公益事業担当
- ・エコの森クラブ
- ・ガイア造景研究所
- ・おくさ探検隊
- ・森羅クラブ
- ・森羅21
- ・雑木林研究会
- ・宮前の森俱楽部
- ・みろく山麓の自然を守る会
- ・みよし里山まもり隊
- ・木質バイオマス利用ネットワーク

なごやの森づくり パートナーシップ連絡会

- ・高年大学園芸緑友会
- ・雨池ホタルの会
- ・(NPO法人)環境市民・東海
- ・瀧の水緑地公園愛護会
- ・名古屋市水辺研究会
- ・名古屋市緑化センター友の会
- ・新海池公園自然観察会
- ・戸田川みどりの夢くらぶ
- ・八電湿地公園愛護会
- ・花水緑の会
- ・ビオトープを考える会
- ・明徳公園愛護会
- ・守山リス研究会
- ・八事里山づくりの会
- ・揚輝荘の会
- ・ツリーハガーズインターナショナル
- ・名古屋市緑政土木局

日進市

- ・里山保全リーダー養成講座
- ・(仮称)秋葉山森づくりの会

相生山緑地オアシスの森くらぶ 天白ブレーバークの会

- ・相生山緑地自然観察会
- ・島田緑地公園愛護会(島田湿地を守る会)
- ・東山公園南部愛護会(東山自然観察会)

その他

- ・荒池緑地の活動
- ・藤塚果樹園なごみ会
- ・なごや環境塾みかんの会

天白のもりのフォーラム

- ・平針探鳥会
- ・天白区まちづくり推進部・生涯学習センター